



◆平成22年(2010年)9月1日発行
◆座間市秘書室情報推進課編集
〒252-8566
神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号
☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550
URL: <http://www.city.zama.kanagawa.jp/>
: <http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/>

携帯電話対応
ウェブサイト
QRコード



市の人口 ●129,295人 (+558人)
男65,783人 女63,512人
市の世帯数 ●54,091世帯 (+575世帯)
平成22年8月1日現在 ()は前年同月との増減
●市民大学(後期)を開講します(2面)
●みんなの健康(3面)
●9月9日は救急の日(4・5面)
●ざまインフォメーション(6・7面)



市では、「やすらぎにみちた福祉社会」を目指して、毎年九月を「福祉月間」と定めています。期間中は、市民の皆さんに「福祉」に対する理解を深めていただくため、「ふれあいフェスティバル」などを開催します。福祉活動の輪をさらに広げ、お互いが理解しあえる地域を作っていくしましょう。

▲自分の名前を手話で表現(東地区文化センター)
昨年の社協福祉まつりの様子▶



やすらぎに満ちたまちへ

● ● ふれあいフェスティバル2010 ● ●

- と き 9月20日(月)午前10時~午後3時
※プログラムにより時間は異なります。
- ところ ▽第37回福祉大会=ハーモニーホール座間(市民文化会館) ▽第27回社協福祉まつり=サニープレイス座間(総合福祉センター)、ふれあい広場、ハーモニーホール座間(小ホール)
※社協福祉まつりの会場案内図やプログラムなどの詳細は9月6日(月)発行の社協広報紙「座間市しゃきょう」に掲載します。
- 内 容 ▽福祉大会=自立更生、援護功労表彰、福祉功労感謝、論文・作文・標語入選表彰、市社協会長表彰・感謝 ▽社協福祉まつり=福祉まつり店(地域作業所などで作られた手作り製

- 品・飲食物の販売、バザー、金魚すくい)、福祉オリエンテーリング、おはやし、ふれあい音楽会、ビンゴ大会、福祉情報・相談コーナーなど
- 入 場 自由
※駐車場の収容台数に限りがあるため、来場の際は公共交通機関またはコミュニティバス(乗車定員あり)をご利用ください。なお、コミュニティバスの運行は政策課☎046(252)8289にお問い合わせください。
※車椅子でご来場される方で、交通手段が無い方はあらかじめ担当にご連絡ください。



同時開催

人形劇「だいこんダイスキ」
「ショートプログラム
(光と音で楽しめるもの)」

- と き 9月20日(月)午前10時~11時(受け付けは午前9時45分から)
- ところ サニープレイス座間(総合福祉センター)3階多目的室
- 定 員 150人(先着順)
- 入場料 無料
- 参加方法 当日直接会場へ
- 問い合わせ先 市保育フェスティバル実行委員会事務局(栗原保育園内)☎046(251)1044

福祉月間中の催し

催し	と き	と ころ	内 容
高齢者・障害者の作品展	9月18日(土)~20日(月)	ハーモニーホール座間	60歳以上の方や障害(児)者の手作り作品展示
敬老祝金・祝品	8月下旬~9月下旬	対象者宅など	対象年齢の方に祝金、または祝品を贈呈
福祉パネル展	9月24日(金)~30日(木)	市役所1階フロア	市福祉施設・事業などの紹介
老人と園児の集い	9月中※各保育園により実施時期は異なります。	市内18保育園	歌・踊り・ゲームなど
健康相談	9月13日(月)午前9時30分~10時30分	市民健康センター	身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談
	9月22日(水)午前9時30分~10時30分	市公民館	

担当

福祉支援課 ☎046(252)7122 ☎046(256)3600

子ども手当の申請はお済みですか

4月から「子ども手当」制度が開始されました。この制度は、子どもを養育している方に手当てを支給することで、次代の社会を担う子どもの健やかな成長を支援することを目的としています。

申請が必要になると見込まれる方に、4月下旬にご案内を送付していますので、まだ申請をしていない方は、早めに手続きをしてください。

○支給対象者 中学校修了(15歳になった後の最初の3月31日)前の子どもを養育

している日本国内に住所を有する方

○支給額 中学校修了前の子ども一人につき月額13,000円

○申請方法 申請書類に必要事項を記入の上、郵送(当日消印有効)または担当に提出

○申請期間・支給期間 平成22年4月1日時点で子ども手当の支給要件に該当している場合、9月30日(木)までに申請すると平成22年4月分から支給。10月1日(金)以降に申請をした場合、申請月の翌月からの支給

※公務員は、直接勤務先に申請してください。

担当

子育て支援課 ☎046(252)7201 ☎046(252)7043

市民大学（後期）を開講します

市では、相模原市と全17大学・専門学校の協力を得て、さがまちコンソーシアムに委託し、市民大学を開講します。今年の後期プログラムは右表のとおりです。

- 対象 原則として、座間市と相模原市在住・在勤・在学の15歳以上の方
- 受講料 1講座A=1,000円、B=1,500円
※このほかに資料代、教材費など必要な講座があります。
- 申込方法 1講座につき1枚の官製はがき（講義案内にある申込書をはがきに張り付けて可）に右下の記載例を参考に必要事項を記載し、〒252-0383 さがまちコンソーシアム事務局あて郵送
※事前に受講登録番号を取得することで、さがまちコンソーシアムホームページ（「さがまち」で検索してください）からもお申し込みいただけます。
- 申込締切 9月14日（火）必着
- 受講者の決定 申込者が定員を超えた場合は抽選
※申込者全員に封書で受付結果や注意点をお知らせします。（受講決定者には、納付書を同封します。指定された納期限までに受講料を納めてください）
- 問い合わせ先 さがまちコンソーシアム事務局内 市民大学担当 ☎042(703)8550

コース名	講座名	期間	受講料
和泉短期大学コース	高齢者の生活と介護サービスの活用（全5回）	10月26日～11月30日（期間中の火曜日5日間）午前10時40分～午後0時10分	A
女子美術大学コース	簡単に楽しいソファのデザインと制作（全3回）	11月6日（土）・7日（日）・13日（土）午後1時30分～4時30分	A
女子美術大学コース	西欧の視覚文化論に終わりはなし！～幸福の文化史論（全8回）	10月7日～2月10日（期間中の木曜日8日間）午後1時20分～2時50分	B
総合電子専門学校コース	C言語入門プログラムに触れる 入門編（全4回）	10月2日～23日（毎週土曜日）午前9時～正午	B
総合電子専門学校コース	アニメーションの歴史（全4回）	12月13日（月）～16日（木）午前9時～正午	B
総合電子専門学校コース	デッサン入門（全4回）	12月13日（月）～16日（木）午前9時～正午	B
青山学院大学コース	「成長の限界（1972）」その後（全5回）	10月16日～11月13日（毎週土曜日）午後1時10分～2時40分	A
東京家政学院大学コース	英会話講座『Speak More English』（全4回）	10月6日～27日（毎週水曜日）午後6時30分～8時	A
法政大学コース	健康で幸福な暮らしの実現に向けて～ウエルビーイングなまちづくり～（全4回）	11月6日～27日（毎週土曜日）午前10時～11時30分	A
総合研究大学院大学コース	やさしい宇宙の話（全3回）	11月13日～27日（毎週土曜日）午前10時～正午	A
サレジオ工業高等専門学校コース	Active English in the News（全4回）	10月19日・11月2日・16日・30日（いずれも火曜日）午後6時～7時30分	A
相模原市総合学習センターコース	「江戸しぐさと江戸文化」粋なあなたへ大変身！（全5回）	10月30日～11月27日（毎週土曜日）午前10時30分～正午	A
座間市生涯学習推進課コース	街道で歴史をたどる～座間の街道の変遷～（全4回）	9月29日・10月13日～27日（いずれも水曜日）午前10時～11時30分	A

※駐車場は用意していませんので、公共交通機関でお越しください。

講義案内で希望の講座の内容をご確認ください！

市役所や市内の公共施設（市公民館、北・東地区文化センター、コミュニティセンターなど）で配布する「市民大学講義案内」で講義内容や注意点をご確認の上、お申し込みください。

また、市ホームページからも「市民大学講義案内」を閲覧することができます。

担当 生涯学習推進課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

【受講申し込みはがき記入事項】

市民大学申し込み

1. コース名（学校名）
 2. 講座名
 3. 受講登録番号
 4. 氏名・ふりがな
 5. 性別
 6. 生年月日（大正・昭和・平成で表記）
 7. 郵便番号・住所
 8. 電話番号
- ※市内在勤・在学者は、会社（事業所）や学校などの名称・所在地・電話番号も記入してください。

〒252-0383

さがまちコンソーシアム事務局内
市民大学担当
宛



第3回 木造住宅無料耐震相談会

市では、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を対象に無料耐震相談会を実施します。

- とき 9月25日（土）午前9時30分～午後4時
 - 定員 14人（申込順・時間予約制）
 - 相談時間 約45分
 - ところ 東地区文化センター1階ホール
 - 相談員 神奈川県建築士事務所協会 座間支部会員
 - 持ち物 受付後に市から送付された書類、確認申請などの図面（略図でも可）、建物状況が分かる写真など
 - 申込方法 9月1日（水）～14日（火）に電話で担当へ
※次回の相談は、平成23年2月19日（土）に「北地区文化センター」で予定しています。
 - ※市では建物の耐震診断について、電話や訪問などによる個別の勧誘は行っておりません。
 - ※耐震診断費の補助や、「所得税額の特別控除」「固定資産税の減額措置」の制度について、詳しくは担当にお問い合わせください。
- 担当 建築・住宅課 ☎046(252)7396 ☎046(255)3550

「座間市都市マスタープラン」改定のための地域説明会

市では市民、事業者、行政による総合的なまちづくりを進めるための方針である「座間市都市マスタープラン」の改定作業を進めています。

今回、次の日程で地域説明会を開催し、今後のまちづくりの方針について説明をし、地域の皆様のご意見をいただき、さらに検討を進めていきたいと考えています。各地域の皆様の参加をお待ちしています。

○日時・場所 ※地域区分は連合自治会・自治会連絡協議会区域となっています。

地域区分	開催日時	開催場所
相武台・緑ヶ丘地域	9月21日（火）午後7時～9時	相武台コミュニティセンター
小松原・ひばりが丘地域	9月22日（水）午後7時～9時	小松原コミュニティセンター
栗原・東原地域	9月24日（金）午後7時～9時	東原コミュニティセンター
入谷・立野台地域	9月28日（火）午後7時～9時	立野台コミュニティセンター
相模が丘地域	9月29日（水）午後7時～9時	相模が丘コミュニティセンター
座間・新田宿・四ツ谷地域	9月30日（木）午後7時～9時	市公民館

※駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮ください。

○入場 自由（会場に直接お越しください）

担当 都市計画課 ☎046(252)7376 ☎046(255)3550

広告

相模の大地を望む緑の公園墓地

おとぎの価格でお求めいただけます。おかげさまで大好評受付中

年間管理料（別途）が **98万円**（税込）
安心価格の2,100円

■墓地使用料 ■墓石工事代

相模メモリアルパーク

相模原IC（仮称）平成22年度開通予定
厚木市立病院前
海老名IC（仮称）平成21年度開通予定

（財）神奈川県教育会館指定 （財）神奈川県厚生福利振興会指定 神奈川県市町村職員共済組合指定 （財）神奈川県教育福祉振興会指定
許可年月日/平成12年3月21日 神奈川県指令衛生第526号 〒243-0308 神奈川県愛甲郡愛川町三増字川久保109-2 石材センター営業時間 9:00～17:00（年中無休）

相模メモリアルパーク ☎0120-000-375 <http://www.smp.or.jp>



みんなの健康



担当 保健医療課 保健係 ☎046(252)7225 予防医療係 ☎046(252)7213 046(252)7043

BCG接種

予

▽とき=①9月1日(水)②9月10日(金)午後1時15分~2時15分受け付け(時間厳守)▽ところ=市民健康センター▽対象=①平成22年5月生まれ②平成22年6月生まれ(対象者には個人通知します)と対象月に受けられなかった6カ月未満児

医師によるヘルスセミナー

「見逃さないで体のサイン ~乳がん・子宮がんの話~」

○とき 9月27日(月)午後2時~4時
○ところ 市民健康センター
○講師 湘南厚木病院 医師
○定員 60人(申込順)
○申込方法 9月24日(金)までに電話または直接担当へ

担当 保健医療課 ☎046(252)7225 046(252)7043

骨密度測定会

○とき ①9月10日(金)、②9月13日(月)
○測定時間 ①午後2時~4時②午前9時20分~11時30分
○ところ 市民健康センター
○対象 ここ1年間で一度も骨密度を測ったことのない20歳以上の方
○持ち物 健康手帳、筆記用具
※素足で測定しますので、脱ぎやすい靴下でご参加ください
○定員 各50人(申込順)
○申込方法 電話で担当へ

担当 保健医療課 ☎046(252)7225 046(252)7043

水中ウォーキング

○とき 10月4日(月)・6日(水)・8日(金)(全3回)午後1時30分~2時30分(4日は午後1時から)
○ところ 協栄スイミングクラブ座間(座間2-239)
○内容 やさしい水中ウォーキングから参加者同士が組やグループになって行う運動まで
○対象 市内在住・在勤者
○定員 50人(申込順)
○持ち物 水着、水泳帽子、バスタオル、ロッカー代10円
○申込方法 9月27日(月)までに電話、ファクスまたは直接担当へ

担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 046(252)4311

国民健康保険被保険者証を更新

市では、国民健康保険被保険者証を更新します。現在ご使用の被保険者証は10月1日以降は使用できなくなります。
新しい被保険者証は、9月下旬までに簡易書留郵便で世帯主あてに郵送しますので、記載内容を確認し、誤りや不明な点などがありましたら担当にご連絡ください。
有効期限の切れた被保険者証は、担当または各出張所に返却していただくか、細かく裁断して破棄してください。また、被保険者証カバーは担当と各出張所に用意しておりますので、ご希望の方はお申し出ください。
※10月1日から平成23年9月30日までに75歳になる方の有効期限は誕生日の前日となり、誕生日以降は「後期高齢者医療制度」に基づく新しい被保険者証が交付されます。
担当 国保年金課 ☎046(252)7003 046(252)7043

4カ月児健康診査

保

▽とき=9月14日(火)午後1時~2時▽ところ=市民健康センター▽対象=平成22年5月生まれ

8~10カ月児健康診査

保

市では、指定医療機関を定め、無料で健康診査を実施しています。対象者には個人通知をしますので、あらかじめ医療機関に電話連絡の上、母子健康手帳をお持ちになり受診してください。

1歳6カ月児健康診査

保

◆内科▽ところ=指定医療機関▽対象=平成21年2月生まれ◆歯科▽とき=9月8日、15日いずれも水曜日午前9時30分~10時30分▽ところ=市民健康センター▽対象=平成21年1月生まれ

3歳6カ月児健康診査

保

▽とき=9月7日(火)午後1時~2時▽ところ=市民健康センター▽対象=平成19年3月生まれ▽持ち物=母子健康手帳

育児相談

保

▽とき=9月10日(金)午前9時30分~10時30分▽ところ=ひばりが丘南児童館▽内容=身体測定と食事・発育状態・育児の相談▽持ち物=母子健康手帳▽申込方法=直接会場へ

発達相談

保

▽とき=9月3日、17日いずれも金曜日午前9時~正午▽ところ=市民健康センター▽内容=乳幼児期の運動発達面での心配についての理学療法士による相談▽対象=4カ月~1歳6カ月児▽申込方法=電話予約

健康相談

保

▽とき=①9月13日(月)、②22日(水)午前9時30分~10時30分受け付け▽ところ=①市民健康センター②公民館▽内容=身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談。禁煙相談(対象は1カ月以内に禁煙を始めた方。要予約)▽持ち物=健康手帳▽申込方法=直接会場へ

救急診療

※電話をかける場合は電話番号をお確かめの上、お間違えないように!

予

◆休日(日曜日・祝日)昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分
歯科	☎046(252)8217		午前9時~11時45分、午後2時~4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
外科・婦人科・眼科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	消防テレホンサービス☎046(251)0119	午前9時~正午、午後2時~5時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分

◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日 : 午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝日 : 午後6時~9時45分
外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	消防テレホンサービス☎046(251)0119	午後6時~10時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日 : 午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝日 : 午後6時~9時45分

◆深夜

診療科目	診療場所	診療時間
内科・外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	午後10時~翌日午前8時
小児科(外科系を除く)	小児救急情報センター☎046(255)9933	午後10時~翌日午前7時(重病の場合は午前8時)

※聴覚障害者専用問い合わせ先 ☎046(251)5263

※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。

※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。

スポーツ公開講座

「アロマ&リラクゼーション講座」

○とき 10月1日~22日(毎週金曜日。全4回)午後1時30分~3時(開場は午後1時)
○ところ スカイアリーナ座間(市民体育館)1階
○内容 心身をリラックスさせるアロマの日常生活への上手な取り入れ方や、誰にでもできる簡単なエクササイズを学ぶ
○講師 (社)日本アロマ環境協会認定アロマセラピーインストラクター マンスリービクスインストラクター 佐藤玲子さん
○対象 18歳以上の方
○定員 30人(申込順)
○受講料 2,000円(全4回)
○持ち物 動きやすい服装、筆記用具
※医療行為や医療指導を行う講座ではありません。また、純粋な植物性アロマオイルを使用しますので無害です。
○申込 9月30日(木)までに受講料を添えて直接体育館へ(電話予約可)
※現金の取り扱いは午後5時までです。電話予約の場合は、予約後1週間以内に手続きを。

担当 市民体育館 ☎046(255)0077 046(255)1188

県在宅重度障害者等手当制度 ~追加情報

8月1日号で掲載した県在宅重度障害者等手当制度の案内に、以下の太字の部分の内容が不足していました。【障害要件】【申請期間】【申請に必要な物】に以下の太字部分の内容を追加します。

障害要件	次の1または2に当てはまる方 1 次の3つのうち2つ以上に当てはまる方 ・身体障害者手帳1級または2級の交付を受けている方 ・療育手帳A1またはA2の判定を受けた方(療育手帳B1や知能指数50以下と判定され、身体障害者手帳の1~3級を交付された方を含みます) ・精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方 2 特別障害者手当または障害児福祉手当を受給している方
申請期間	8月2日(月)~9月10日(金) ※申請期間に間に合わない場合はご相談ください。
申請に必要な物	印、身体障害者手帳など(障害の内容がわかる物)、預貯金の通帳、生計を一にしている最多収入者の確定申告書または源泉徴収票

担当 障害福祉課 ☎046(252)7132 046(252)7043

9月9日は救急の日

毎年9月9日は「救急の日」です。救急の日は、市民の皆さんに救急業務や救急医療に対する正しい理解と認識を深めていただくこと、救急業務や医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に定められたものです。また、救急の日を含む一週間は「救急医療週間」として、救急医療の普及・啓発が行われます。

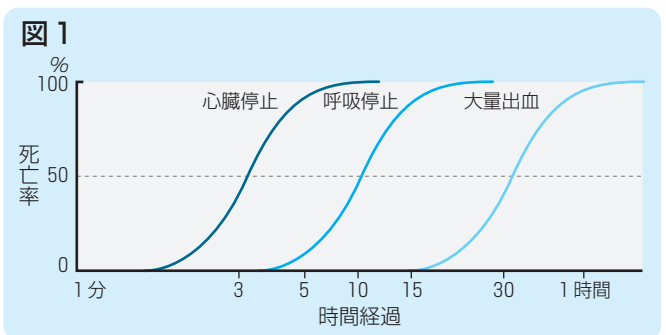
大切な命をつなぐ救急業務

救急の日には、応急手当での重要性や本市の救急出場など、「救急業務」の現状やAEDの取り組みなどをお知らせします。

担当 消防管理課 ☎046(2552)2211 ☎046(2552)2215

命をつなぐ 救命のリレー

急な病気で倒れている人がいて、何も応急手当を施さなかった場合、心肺停止後で約三分、呼吸停止後で約十分、多量出血後は約三十分で、その人が死んでしまう確率が五十パーセント以上になってしまいます。【図1参照】



現在、119番通報から救急車の到着までには、平成二十一年度の統計では、全国平均で約七分かかるといわれています。本市も、通報を受けてから現場に着するまでに約七分かかり全国と同じ状況です。たとえば、救急車が到着する前に、現場に居合わせた人が、救命手当などを行った場合、一カ月後の社会復帰率が、救命手当で比べて、約二・二倍も高くなります。このことから、迅速な救命手当では、命を救うこと、さらには社会復帰のためにも非常に重要なこと



AEDの配備をさらに充実

突然死の原因の大半を占める心臓疾患は、「心室細動」という心臓が規則正しく収縮できず、けいれんした状態になってしまうために起こります。この症状が起きた場合、除細動(電気ショック)を実施することが最も適切な対処法ですが、AEDは、コンピュータによって、傷病者の心臓のリズムを自動的に調べて、除細動が必要かどうかを判断し、どのような操作をすべきかを音声案内で指示してくれるため一般の人でも簡単に



〔4面から続く〕

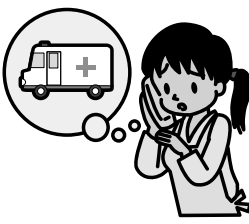
モラルを持った救急車のご利用を

本来、救急車を必要としないような軽症者を救急車で搬送中に、もし急を要する重症者からの出場要請があった場合、重症者の対応が遅れてしまう可能性があります。

最近の出場状況としても、いまだに緊急性があると判断できないような要請が多く、例えるならば、コンビニエンスストアに便利さを求めるかのような感覚での救急車の利用が増えていきます。

万が一、重症な患者からの救急車の出場要請が来た際に、一刻も早く救命のリレーに救急隊が参加できる環境を保つためにも、軽症と思われる場合の出場要請は、なるべく控えるようご協力をお願いします。また、症状が悪化する前に、早めに気になる症状に対応している医療機関を受診したり、かかりつけ医に相談したりして、日ごろから、自分の健康に注意を払いましょう。

救急車の要請判断については、次の内容を参考に、適正な利用をお願いします。



携帯電話・IP電話などからの119番緊急通報に係る発信地表示システムの運用を開始

市では、昨年十月一日から、携帯電話・IP電話のうち050で電話番号が始まる電話サービスを除くからの119番緊急通報にかかわる「発信地表示システム」を導入し、119番通報に対する対応を強化しました。

夜間診療病院の範囲を拡大

夜間の救急診療では、本市と綾瀬市、海老名市との共同事業により、市内の病院が順番(以下輪番制という)で患者の対応に当たっています。

ただし、現在、市内における医師不足は深刻な状況であり、座間市内で救急を請したのに、「なぜ他市の病院に行かなければならないのか。」という指摘をいただくことがあります。

これは、座間市内では、近年病院数が減少しており、小児科、内科・外科の二次救急については、市内の病院だけの対応が困難な状況で、近隣にある病院の協力



自殺予防週間 ~目をむけよう 命を支えるたくさんの人~ 9月10日~16日の一週間は「自殺予防週間」です。自殺は一つの原因で生じるものではありません。その背景には、健康問題、生活苦、借金問題、過労、リストラなどいくつもの事柄が関係していますが、解決の糸口はあります。一人でも悩まないで相談してください。また、周りの人の心のサインに気付き、自殺予防につなげるのは皆さん一人一人です。悩みに耳を傾け、ときには温かく寄り添いながら、じっくりと見守りましょう。心の病や経済的な問題などを抱えているようであれば、早めに専門家に相談するように促しましょう。

救急医療体制の維持に皆さんのご協力を!

休日や夜間など、急に病気になる時、急に病気がなったりけがをしたりしたときに診療を受けることができる救急医療機関。最近、本来なら対象とならない緊急性の少ない方の利用が増えています。市民の皆さんには、モラルを持った救急医療機関の利用をお願いするとともに、日ごろから自分の健康状態に精通した、「かかりつけ医」を持つことをお勧めします。

担当 保健医療課 ☎046(2552)7213 ☎046(2552)7043

〔1184〕を付加した通

世代と呼ばれる次の機種が対象となります。docomo ↓ FOMA au(KDDI) ↓ WIN SoftBank ↓ 3G

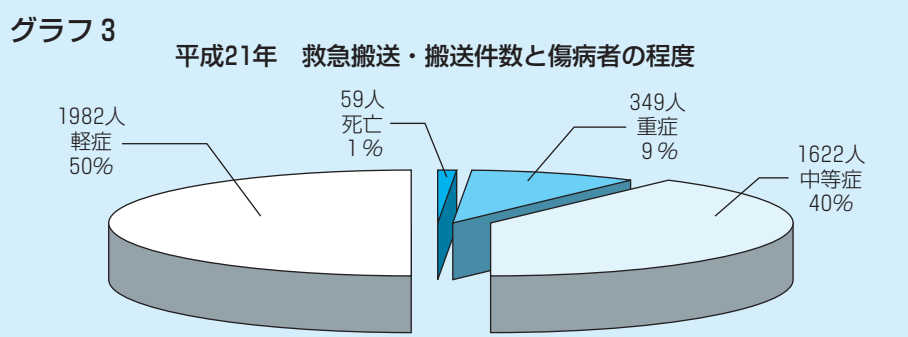
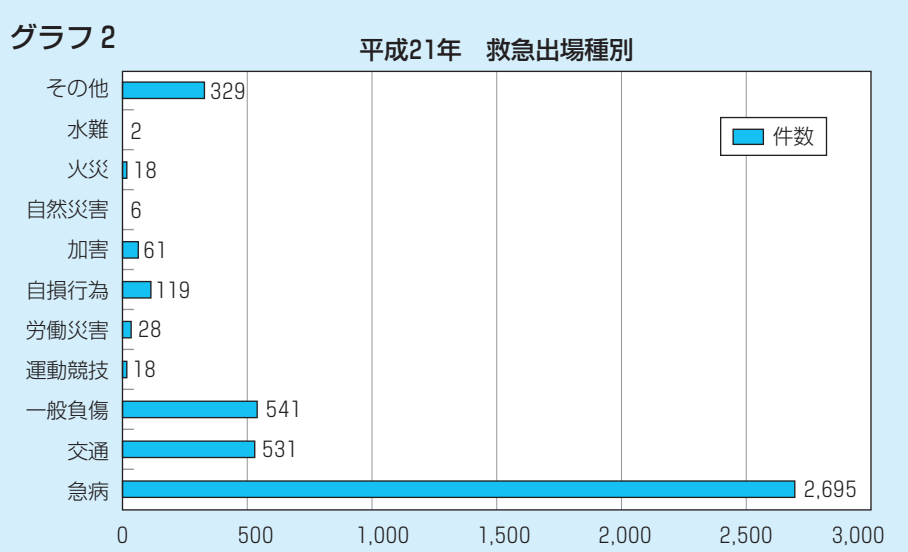
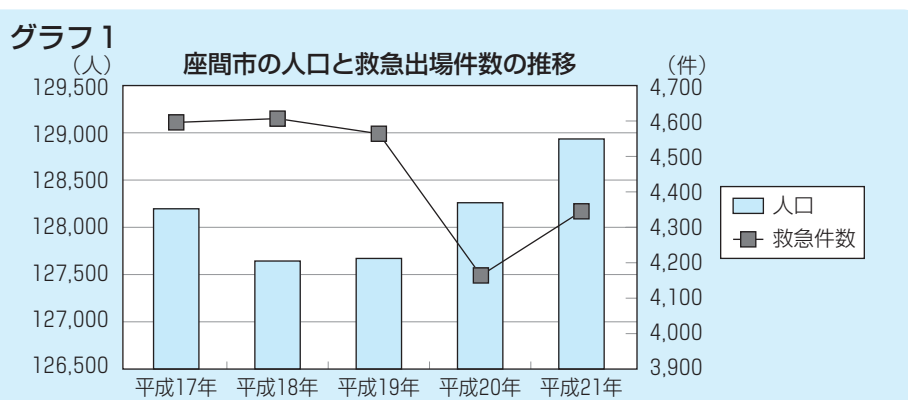
※IP電話などの場合は、050で電話番号が始まる電話サービスを除いたものが対象となります。【携帯電話で119番通報する際の注意】



AEDを配備している公共施設

市役所、サニープレイス座間(総合福祉センター)、市民健康センター、ハーモニーホール座間(市民文化会館)、スカイアリーナ座間(市民体育館)、市民館、北・東地区文化センター、青少年センター、図書館、消防署、消防車両4台に搭載(PA連携時)、小学校11校(座間、栗原、相模野、相武台東、ひばりが丘、東原、相模が丘、立野台、入谷、旭、中原)、中学校6校(座間、西、東、栗原、相模、南)、コミュニティセンター8カ所(立野台、新田宿・四ツ谷、小松原、東原、相模が丘、相武台、ひばりが丘、栗原)、市民球場

〔5面へ続く〕



救急車の要請・出場件数

昨年一年間の救急車の出場件数は、四千三百四十八件でした。グラフ1・2参照。救急車は、脳や心臓など緊急な治療を要する症状の方や、交通事故などにより生命が危険な状況にある方などを、一刻も早く医療機関へ搬送するためのものです。しかしながら現状では、軽症者の利用が増えており、平成二十一年中には、全体の五十パーセントに当たる搬送が軽症者で占められました。グラフ3参照。

かかりつけ医を持ちましょう 休日急患センターや休日の当番の病院は、患者のことをきめ細かく把握できないため、どうしても応急処置を基本とした対応になります。そこで皆さんには、ぜひ「かかりつけ医」を持つことをお勧めします。「かかりつけ医」とは、日ごろから気軽に相談に乗ってくれる、身近な病院や診療所などの医師のことをいいます。したがってあなた自身の病歴や薬のアレルギーの有無、日ごろの生活環境のほか、子どもの生活環境のほか、子どもの場合は発達や発育の状態なども把握しており、いざというときに救急医の適切な診断や治療に役立つこととなります。また、「かかりつけ医」は、必要に応じて専門病院の紹介もしてくれますので、普段から気軽に家族や自分の健康の相談ができる「かかりつけ医」を持ちましょう。

- 相談時間 午後6時~10時(毎日)
- 電話番号 ①市外局番が042以外のプッシュホン回線の方、携帯電話の方は#8000へ
- ②ダイヤル回線、IP電話、市外局番が042の方は☎045(722)8000へ
- 相談内容 子どもの体調の急変などに関する一般的な助言
- 相談対応者 専任の相談員(看護師など)
- ※この電話相談は、助言を行うものであり、電話による診断・治療を行うものではありません。あらかじめご了承ください。

9月10日は下水道の日！～公共下水道への早期接続を～

9月10日は「下水道の日」です。
現在、市内に埋設されている公共下水道管(污水管)の総延長は292キロメートルで、公共下水道の建設が開始された昭和47年度から平成20年度までの建設費を合計すると、約551億円となります。

このような巨費を投じて整備を進めている公共下水道施設ですが、住民の皆さんに接続していただかないことにはその機能を発揮できません。従来の単独処理浄化槽では、浄化能力も不十分なほか、し尿以外の雑排水が汚れたまま川へ流れてしまいます。

公共下水道が整備された地域では、建物の所有者に宅内の排水設備を遅滞なく公共下水道に接続する義務があります(下水道法第10条)。

平成20年度末までの公共下水道への接続率(水洗化率)は91.51パーセントです。まだ接続を済ませていない建物の所有者の皆さんは、一日も早い接続をお願いします。

【融資・助成制度のご利用を】

公共下水道に接続する際の経済的負担を軽減するため融資制度と助成制度を設けています。ご希望の方は、担当までお気軽にご相談ください。

○融資制度 50万円を限度とする住宅の接続工事資金

○助成制度

- ①くみ取り便所を水洗化する場合に、くみ取り口1カ所につき1万円
- ②私道に面した家屋所有者の皆さんが、共同して下水道管を布設する場合に、工事費の3分の2以内の額

○対象 公共下水道供用開始日から3年以内の工事

ミニ下水道展

9月10日の「下水道の日」に合わせミニ下水道展を開催します。

○とき 9月8日(水)～10日(金)午前9時～正午、午後1時～4時

○ところ 市役所1階アトリウム

○内容 宅内排水設備の模型や市内の小学生による下水道普及促進ポスターなどの作品展示、花の種などの配布、下水道相談コーナーなど

担当 下水道課 ☎046(252)8541 ☎046(257)4155

市民自主企画講座 市民減災・災害対応(防災)講座

災害が身近で起こったときにどうやって被害を最小限で食い止めるかを考え実践的に学ぶ講座を「ざま災害ボランティアネットワーク」へ委託し、開催します。

体系的に減災を考えるために、基礎・ステップアップ・実技体験コースを通して受講されることをお勧めします。

ところ	基礎コース	ステップアップコース
相模が丘コミュニティセンター	○とき 9月18日(土) 午後1時～5時	○とき 10月16日(土) 午後1時～5時
栗原コミュニティセンター	○とき 11月6日(土) 午後1時～5時	○とき 12月18日(土) 午後1時～5時
東原コミュニティセンター	○とき 平成23年1月30日(日) 午後1時～5時	○とき 平成23年2月27日(日) 午後1時～5時
内容	○定員 各40人(申込順) ○参加費 200円 ○内容 ①災害の記憶を風化させまい、②私たちを取り巻く災害環境を学ぶ、③自助のすすめ 発災後の3:3:3、④共助 その第1歩	○定員 各40人(申込順) ○参加費 300円 ○内容 ⑤共助の取り組み、⑥地域での災害対応を考える、⑦災害避難所を考える、⑧災害救援ボランティアセンターを考える、⑨これからの課題

実技体験コース

- とき 平成23年3月13日(日)午前9時～午後1時
- ところ 東原コミュニティセンター・同センター前の公園
- 内容 大震災が来たとき、公助(公の助け)の手が差し伸べられるまでの間(5日～1週間)に必要な被災地の中で生き抜くための「知恵」や「技」を、参加者一人一人が体験を通じて学び合う見学者のいない「災害対応(防災)体験塾」※昼食付です。
- 定員 100人(申込順) ○参加費 300円

〈共通事項〉

- 対象 どなたでも
- 申込方法 各コースの実施日2日前までに、電話かファクスで担当へ
- ※電子メールで申し込みをされる場合はざま災害ボランティアネットワークあて(zsvn_info@yahoo.co.jp)に送信してください。

担当 生涯学習推進課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

市健康ウォーキング2010秋

○とき 10月2日(土)午前8時30分～午後3時(予定)(受け付けは午前8時15分～8時30分)

※雨天中止。問い合わせは当日の午前7時～7時30分までに担当へ。

○コース 座間市役所～星谷寺～神井戸の湧水～相模三川公園～浄土寺～座間市役所(予定)

○内容 日常生活では簡単に通り過ぎてしまう道を歩いて自然を感じるとともに、参加者同士の交流を図る

○持ち物 弁当、飲み物、タオルなど

○対象 市内在住、在勤、在学の方(小学4年生以下は保護者同伴)

○定員 150人(申込順)

○申込方法 9月22日(水)までに電話、ファクスまたは直接担当へ

担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 ☎046(252)4311

今月のロビーコンサート

「青春のポップス&シネマメドレー」

○とき 9月8日(水)午後0時30分～0時50分

○ところ 市役所1階市民サロン

○曲目 明日に架ける橋、ガブリエルのテーマ

○演奏者 飯森恵子さん(ソプラノ)、鈴木深恵さん(オーボエ)、山本実穂さん(ピアノ)



作品募集 座間市民芸術祭展示部門

市の芸術・文化の祭典「座間市民芸術祭」をハーモニーホール座間(市民文化会館)を主な会場として開催します。日ごろの成果を発表してみませんか。たくさんのご応募をお待ちしています。

各々の部門で注意事項がありますので、必ず応募要項を確認の上、ご応募ください。

応募要項で応募部門の内容をご確認ください！

応募要項や応募用紙などは市役所5階生涯学習推進課、市民館、北・東地区文化センター、各コミュニティセンターに備えてあるほか、市ホームページにも掲載しています。

○応募資格 高校生以上の市内在住・在勤の方、市内で文化活動をされている方

○応募作品 未発表のもの

○審査 文芸、菊花、写真(うち菊花、写真は表彰式あり)

※ハーモニーホール座間は、月曜日と祝日の翌日は休館日です。

部門	募集内容	応募方法
さつき盆栽	一人1点まで 詳細は応募要項または右記連絡先へ	9月30日(木)までに電話で座間さつき会 ☎046(255)0062 [瀬戸] へ連絡
山野草	一人1点まで 詳細は応募要項または右記連絡先へ	9月30日(木)までに電話で谷戸山山野草会 ☎046(253)6222 [鈴木] へ連絡
文芸	○俳句(雑詠) 一人5句 ○短歌(近作雑詠) 一人5首 ○川柳(自由題) 一人5句	9月15日(水)までに作品5点を直接、または郵送で生涯学習推進課へ ※400字詰め原稿用紙に作品と住所、氏名、電話番号、雅号などを楷書で記入し、提出してください。難解な漢字には、ふりがなをつけてください。
いけばな	一人1点まで 詳細は下記問い合わせへ 華道協会 ☎046(251)0245 [山本] まで	作品内容や花器サイズなどを記入した任意の用紙を、9月30日(木)までに直接、または郵送で生涯学習推進課へ
菊花	○三本立盆養菊一人5点まで ○切花一人5点まで ○福助作り一人3点まで 詳細は応募要項または右記連絡先へ	9月30日(木)までに電話で座間菊友会 ☎046(251)0357 [八木] へ連絡 ※初回の方は搬入日時・場所へ直接作品持込みでも参加可。
書道	一人1点までで作品形式は額・柶・軸 規格などの詳細は応募要項で確認を	必要事項を記入した応募票(書道専用用紙)を、9月30日(木)までに直接、または郵送で生涯学習推進課へ
写真	一人2点まで(組み写真は3枚までを一組として1点) 規格などの詳細は応募要項で確認を	11月6日(土)・7日(日)の午前10時～午後3時の間に出品応募票と併せて作品をハーモニーホール座間1F常設展示室へ
工芸生活美術	木工、彫塑、陶芸、押し絵、切り絵、トルベイント、絵皿、刺繍などの分野で一人1点まで 大きさは高さ・幅・奥行が各60センチメートルまで	10月29日(金)までに必要事項を記入した出品応募票のみを直接、または郵送で生涯学習推進課へ
絵画	油絵、水彩、墨絵、日本画、版画、パステルなど一人1点まで 大きさは30号(約91センチメートル×73センチメートル)以内	10月29日(金)までに必要事項を記入した出品応募票のみを直接、または郵送で生涯学習推進課へ

【郵送先】〒252-8566 座間市緑ヶ丘1-1-1 座間市教育委員会生涯学習推進課 市民芸術祭担当あて

担当 生涯学習推進課 ☎046(252)8476 ☎046(252)4311

東地区文化センター開館30周年記念 俳句大会作品募集

東地区文化センターが開館30周年を迎えます。そこで、第30回記念文化祭に合わせて開催する俳句大会の応募作品を募集します。

○兼題 四季雑詠

○募集期間 9月1日(水)～10月1日(金)

○賞入賞、特別賞(選者の選考による)

○応募方法 一人3句以内(自作)を同センターで

配布している投句用紙に記載し直接、またははがきに所定の事項を記入の上郵送(参加無料)

※詳細は同センターへお問い合わせ下さい。

【表彰と講評講演会】

○とき 10月30日(土)午後3時～4時

○ところ 東地区文化センター

○内容 入賞作品表彰と選者雨宮きぬよさんの講評と講演

担当 東地区文化センター ☎046(253)0781 ☎046(253)0789

